

## 令和4年度北海道医療勤務環境改善支援センター活動実績

### 目次

ア	医療機関への勤務環境改善支援	1 p
	（ア）個別支援業務	1 p
	（イ）相談対応業務	5 p
	（ウ）利用勧奨業務	7 p
イ	北海道の医療機関における医師の働き方改革に向けた基礎調査	8 p
ウ	北海道の病院における医師の働き方改革進捗状況確認 （電話による状況確認）	13 p
エ	研修会・セミナーの開催状況	15 p



## ア 医療機関への勤務環境改善支援

センターによる支援スキームは、大きく次の5つに整理される。

- ① 「特別支援」：支援がより効果的に行われるよう、特定の医療機関に対し毎月1回程度訪問し、年間を通じて支援を行う。勤改センターによる支援を希望しており、解決すべき課題があって、かつ取り組む意欲のあるもので、勤改センターの支援による改善向上が期待できる医療機関を対象とし、北海道労働局が選定する。
- ② 「医療機関全体にわたる総合的な取組の支援」（以下、「全体支援という。」）：医療機関全体で勤務環境改善に取り組む意思のある医療機関が対象。
- ③ 「医療機関の一部の部門や個別の課題における取組の支援」（以下、「部門支援」という。）：一部の部門や個別の課題をターゲットにして勤務環境改善の取組をスタートさせる医療機関が対象。
- ④ 「導入研修の開催」（以下、「導入研修」という。）：具体的な取組が決まっていない医療機関に出向き、課題を整理の上、勤務環境改善計画の策定を後押しする。
- ⑤ 「勤務環境改善計画策定後のフォローアップ」（以下、「フォローアップ」という。）：②③の支援を受け、ある程度自主的に運用できるようになった医療機関に対し、院内フィードバックの方法や取組推進にかかる課題に対するアドバイスを行う。

### （ア）個別支援業務

#### （1）支援実施医療機関

令和4年度にセンターが支援を実施した医療機関は336機関であった。個別支援業務を実施した182医療機関のうち、「特別支援」は3機関、「部門支援」が160機関、「導入研修」が13機関、「フォローアップ」が6機関であった。

主な支援対象は、特例水準等（B、連携B、C-1）の指定を予定もしくは検討している医療機関や、宿日直許可を取得しようとしている医療機関となっている。

#### 1) 支援対象医療機関

支援方法	令和4年度		令和3年度	
	医療機関数	割合	医療機関数	割合
個別支援業務（小計）	182	54.2%	62	23.8%
特別支援	(3)	(0.9%)	(1)	(0.4%)
全体支援	(0)	(0.0%)	(0)	(0.0%)
部門支援	(160)	(47.6%)	(47)	(18.0%)
導入研修	(13)	(3.9%)	(3)	(1.1%)
フォローアップ	(6)	(1.8%)	(11)	(4.2%)
相談対応業務	300	89.3%	70	26.8%
利用勧奨業務	80	23.8%	184	70.5%
対象医療機関	336	—	261	—

(2) 支援スキーム別の支援回数およびアドバイザー活動延べ人数

支援スキーム別の支援回数は「特別支援」が 22 回、「部門支援」が 252 回、「導入研修」が 22 回、「フォローアップ」が 28 回であった。

アドバイザー活動延べ人数は「特別支援」が延べ 38 人、部門支援が延べ 325 人、「導入研修」が延べ 23 人、「フォローアップ」が延べ 52 人であった。

1) 支援回数

支援方法	令和4年度		令和3年度	
	回数	割合	回数	割合
個別支援業務（小計）	324	23.5%	174	33.5%
特別支援	(22)	(1.6%)	(14)	(2.7%)
全体支援	(0)	(0.0%)	(0)	(0.0%)
部門支援	(252)	(18.3%)	(139)	(26.7%)
導入研修	(22)	(1.6%)	(7)	(1.3%)
フォローアップ	(28)	(2.0%)	(14)	(2.7%)
相談対応業務	973	70.7%	162	31.2%
利用勸奨業務	80	5.8%	184	35.4%
合計	1,377	100.0%	520	100.0%

2) アドバイザーの活動延べ人数

	合計		医業経営 アドバイザー		医療労務管理 アドバイザー	
	延べ人数	割合	延べ人数	割合	延べ人数	割合
個別支援業務	438	28.7%	22	42.3%	416	28.2%
特別支援	(38)	(2.5%)	(0)	(0.0%)	(38)	(2.6%)
全体支援	(0)	(0.0%)	(0)	(0.0%)	(0)	(0.0%)
部門支援	(325)	(21.3%)	(20)	(38.5%)	(305)	(20.7%)
導入研修	(23)	(1.5%)	(2)	(3.8%)	(21)	(1.4%)
フォローアップ	(52)	(3.4%)	(0)	(0.0%)	(52)	(3.5%)
相談対応業務	992	65.0%	16	30.8%	976	66.2%
利用勸奨業務	96	6.3%	14	26.9%	82	5.6%
合計	1526	100.0%	52	100.0%	1474	100.0%

(3) 二次医療圏別支援活動の状況

二次医療圏別の活動状況を見ると、最も多かったのは札幌市で126医療機関であった。次いで上川中部が22医療機関、十勝が21医療機関、北網が20医療機関となっている。

1) 二次医療圏別支援活動の状況（医療機関数）

NO.	(ア) 個別支援業務						(イ) 相談 対応	(ウ) 利用 勧奨	全体
	二次医療圏 (市町村数)	特別 支援	全体 支援	部門 支援	導入 研修	フォロー アップ			
1	南渡島 (9)	0	0	9	1	0	12	8	17
2	南檜山 (5)	0	0	1	0	0	3	0	3
3	北渡島 檜山 (4)	0	0	1	0	0	4	1	4
4	札幌 (8)	2	0	77	2	0	110	28	126
5	後志 (20)	0	0	2	0	0	9	2	9
6	南空知 (9)	0	0	6	0	0	12	4	13
7	中空知 (10)	0	0	3	0	0	7	1	7
8	北空知 (5)	0	0	1	0	0	2	0	2
9	西胆振 (6)	0	0	2	1	0	11	3	12
10	東胆振 (5)	0	0	5	1	0	6	1	8
11	日高 (7)	0	0	2	0	0	9	2	9
12	上川 中部 (10)	0	0	16	0	0	20	4	22
13	上川 北部 (8)	0	0	4	0	0	6	0	7

NO.	(ア) 個別支援業務						(イ) 相談 対応	(ウ) 利用 勸奨	全体
	二次医療圏 (市町村数)	特別 支援	全体 支援	部門 支援	導入 研修	フォロー アップ			
14	富良野 (5)	0	0	1	0	0	3	0	3
15	留萌 (8)	0	0	0	0	0	3	2	3
16	宗谷 (10)	0	0	3	0	0	8	4	7
17	北網 (10)	1	0	5	0	6	19	5	20
18	遠紋 (8)	0	0	2	0	0	5	0	5
19	十勝 (19)	0	0	11	0	0	19	6	21
20	釧路 (8)	0	0	7	0	0	13	9	15
21	根室 (5)	0	0	1	0	0	4	0	4
	その他	0	0	1	8	0	15	0	19
	合計	3	0	160	13	6	300	80	336

(イ) 相談対応業務

相談件数は最も多い月で 123 件となっており、延べ 973 回となっている。相談回数は月平均 81.1 回であった。

(1) 相談対応回数

月	令和 4 年	令和 3 年
	回数	回数
4 月	29	6
5 月	45	0
6 月	74	2
7 月	100	9
8 月	68	6
9 月	82	14

月	令和 4 年	令和 3 年
	回数	回数
10 月	56	16
11 月	79	16
12 月	106	15
1 月	96	10
2 月	123	20
3 月	115	48
合計	973	162

(2) 主な相談内容

主な相談内容で最も多かったのは「医師の働き方改革に関する相談」で 771 件となっている。

主な相談内容	件数	割合
<b>1. 医師の働き方改革に関する相談</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医師の宿日直許可の申請や関連する事項について</li> <li>・追加的健康確保措置（連続勤務時間制限・勤務間インターバル・代償休息・面接指導）について</li> <li>・時間外労働上限規制、特例水準等（B・連携B・C-1・C-2）について</li> <li>・医師労働時間短縮計画について</li> <li>・裁量労働制、フレックスについて</li> <li>・医師の働き方改革全般について</li> <li>・36 協定について</li> <li>・労働時間管理・労働時間の考え方について</li> <li>・賃金、手当等の考え方について</li> <li>・病院医師宿直免除に係る届出について</li> <li>・オンコールについて</li> <li>・フレックスタイム制、変形労働時間制について</li> <li>・評価センター、評価項目について</li> <li>・面接指導について</li> <li>・管理監督者について</li> <li>・研鑽について</li> <li>・派遣医師の取扱いについて</li> <li>・医師の勤務実態把握マニュアルについて</li> <li>・振休、代休の考え方について</li> <li>・勤務環境改善計画ひな形について</li> <li>・就業規則等について</li> <li>・4 週 8 休の考え方について</li> <li>・医師の給与水準について</li> </ul>	771	79.2%
<b>2. 個別支援に関する相談</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個別支援の問合せ・申込み</li> <li>・講師派遣の問合せ・申込み</li> </ul>	62	6.4%
<b>3. 労務管理に関する相談</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コメディカルの変形労働時間制について</li> <li>・非常勤医師の年次有給休暇について</li> <li>・コメディカルの 36 協定について</li> <li>・コメディカルの宿日直許可について</li> <li>・管理職手当、時間外手当の計算方法や支払い方について</li> <li>・雇われ院長の場合の管理監督者と労働者の考え方について</li> <li>・コメディカルの裁量労働制について</li> <li>・歯科医師の上限規制について</li> <li>・出生時育児休業について</li> <li>・衛生委員会について</li> <li>・休憩時間、休日労働、振替休日などの考え方について</li> <li>・時間外手当について</li> </ul>	46	4.7%
<b>4. 助成金に関する相談</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別償却制度について</li> <li>・補助金（医療勤務環境改善支援事業）について</li> </ul>	11	1.1%
<b>5. 利用勸奨時の情報収集</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医師の働き方改革への対応の進捗状況について</li> </ul>	51	5.2%
<b>6. その他</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医師の働き方改革の準備状況についての確認</li> <li>・地域医療体制確保加算について</li> <li>・センター主催のセミナーについて</li> </ul>	32	3.3%
合計	973	100.0%



## (ウ) 利用勸奨業務

令和4年度は、以下のいずれかに該当した80医療機関を訪問、電話、WEBによる利用勸奨の対象とした。

- ・令和3年度に国が実施した「病院に勤務する医師の働き方に関するアンケート調査」および令和4年度に勤改センターが実施した「北海道の医療機関における医師の働き方改革に向けた基礎調査」（参照8ページ参照）の結果を基に、「時間外・休日労働が年間960時間を超える医師がいる」と回答した医療機関および「特例水準等の指定を予定もしくは検討している」と回答した医療機関のうち、センターを利用していない63機関
- ・同調査（「北海道の医療機関における医師の働き方改革に向けた基礎調査」）で「センターの支援に関心がある」と回答した医療機関のうち、センターを利用していない17医療機関

### (1) 二次医療圏別 利用勸奨実績

No.	二次医療圏	手法			合計
		訪問	電話・WEB	来所	
1	南渡島	6	1	1	8
2	南檜山	0	0	0	0
3	北渡島檜山	1	0	0	1
4	札幌	8	20	0	28
5	後志	0	2	0	2
6	南空知	1	3	0	4
7	中空知	0	1	0	1
8	北空知	0	0	0	0
9	西胆振	0	3	0	3
10	東胆振	1	0	0	1
11	日高	1	1	0	2
12	上川中部	0	4	0	4
13	上川北部	0	0	0	0
14	富良野	0	0	0	0
15	留萌	0	2	0	2
16	宗谷	1	3	0	4
17	北網	1	4	0	5
18	遠紋	0	0	0	0
19	十勝	2	4	0	6
20	釧路	4	5	0	9
21	根室	0	0	0	0
	合計	26	53	1	80

## イ 北海道の医療機関における医師の働き方改革に向けた基礎調査

道内医療機関における労務管理の状況、長時間労働にある医師の把握、特例水準指定への準備状況などを把握し、病院のニーズに即した具体的な支援策の検討・実行につなげるため、北海道の医療機関全体の勤務環境改善にかかる取組の現状把握・課題整理を目的として、道内医療機関を対象としたアンケート調査を実施した。

### (1) 調査概要

項目	内容
調査対象	・北海道内の病院、有床診療所 (病院 541 機関、有床診療所 331 機関 合計 872 機関)
調査期間	令和 4 年 6 月～令和 4 年 9 月
調査件数	・病院 341 機関、有床診療所 142 機関 合計 483 機関
調査方法	・郵送調査として実施した。 ・回収率の向上を目的として、北海道によるかがみ文を封入した。調査票発送後 1 週間程度を目途に「督促はがき」を送付して、可能な限り回収率を高めるよう努めた。

### (2) 調査結果 (抜粋)

#### 1) 回答状況

	全体	病院	有床診
発送数	872	541	331
回収数	488	341	147
無効票	5	0	5
有効票	483	341	142
回収率	55.4	63.0	42.9

#### 2) 回答内容

##### 問 1 設置主体

	全体		病院		診療所	
	件	%	件	%	件	%
合計	483	100.0	341	100.0	142	100.0
1 北海道・市町村	92	19.0	65	19.1	27	19.0
2 独立行政法人・地方独立行政法人	10	2.1	10	2.9	0	0.0
3 日本赤十字社	7	1.4	7	2.1	0	0.0
4 厚生連	8	1.7	8	2.3	0	0.0
5 済生会	1	0.2	1	0.3	0	0.0
6 公益法人・医療法人・社会福祉法人	333	68.9	238	69.8	95	66.9
7 国立大学法人・私立学校法人	3	0.6	3	0.9	0	0.0
8 健康保険組合・共済組合	2	0.4	2	0.6	0	0.0
9 会社・個人	25	5.2	5	1.5	20	14.1
10 その他	2	0.4	2	0.6	0	0.0
11 無回答	0	0.0	0	0.0	0	0.0

問2 病院・診療所の別

	全体		病院		診療所	
	件	%	件	%	件	%
合計	483	100.0	341	100.0	142	100.0
1 病院（病床数100床未満）	114	23.6	114	33.4	0	0.0
2 病院（病床数100床以上200床未満）	128	26.5	128	37.5	0	0.0
3 病院（病床数200床以上500床未満）	81	16.8	81	23.8	0	0.0
4 病院（病床数500床以上）	18	3.7	18	5.3	0	0.0
5 有床診療所	142	29.4	0	0.0	142	100.0
6 無回答	0	0.0	0	0.0	0	0.0

問6 医師の労働時間の把握について

(1) 医師の労働時間を客観的な方法で把握しているか

	全体		病院		診療所	
	件	%	件	%	件	%
合計	483	100.0	341	100.0	142	100.0
1 すべての勤務医について、客観的な方法により労働時間を把握している	253	52.4	199	58.4	54	38.0
2 一部の医師について、客観的な方法により労働時間を把握している	37	7.7	33	9.7	4	2.8
3 客観的ではない方法（自己申告など）により、医師の労働時間を把握している	99	20.5	66	19.4	33	23.2
4 医師の労働時間は把握していないが、客観的な時間管理方法の導入を検討している	29	6.0	25	7.3	4	2.8
5 医師の労働時間を把握しておらず、客観的な時間管理方法の導入を検討していない	55	11.4	15	4.4	40	28.2
6 無回答	10	2.1	3	0.9	7	4.9

(2) (1)で「客観的な方法により労働時間を把握している」と回答した医療機関  
どのような方法で医師の労働時間を把握しているか

	全体		病院		診療所	
	件	%	件	%	件	%
合計	290	100.0	232	100.0	58	100.0
1 ICカード、タイムカード等（機器等による管理）	198	68.3	168	72.4	30	51.7
2 上司の確認（第三者による管理）	46	15.9	32	13.8	14	24.1
3 その他	45	15.5	32	13.8	13	22.4
4 無回答	1	0.3	0	0.0	1	1.7

【その他の主な内容】

●病院

- ・出勤簿、出勤簿と勤務表、勤務表（21件）
- ・警備員、事務、看護師等による目視確認（6件） など

●診療所

- ・出勤簿、勤務表など（3件）
- ・勤務日・勤務時間が決まっている、シフト表で管理など（6件）
- ・全員経営者（3件）

問8 宿日直について

(1) 宿直または日直の業務を行っているか

	全体		病院		診療所	
	件	%	件	%	件	%
合計	483	100.0	341	100.0	142	100.0
1 宿直または日直の業務（いずれか、または両方）を行っている	369	76.4	330	96.8	39	27.5
2 宿日直業務を行っていない	111	23.0	9	2.6	102	71.8
3 無回答	3	0.6	2	0.6	1	0.7

(2) (1) で「宿直または日直の業務（いずれか、または両方）を行っている」と回答した医療機関

① 宿直または日直を行っている医師の中に、他の医療機関から派遣されている医師はいるか（複数回答）

	全体		病院		診療所	
	件	%	件	%	件	%
全体	369	-	330	-	39	-
1 北海道大学から派遣されている医師がいる	116	31.4	114	34.5	2	5.1
2 旭川医科大学から派遣されている医師がいる	60	16.3	54	16.4	6	15.4
3 札幌医科大学から派遣されている医師がいる	106	28.7	95	28.8	11	28.2
4 上記3医育大学以外の医療機関から派遣されている医師がいる	156	42.3	141	42.7	15	38.5
5 宿直・日直を行っている派遣医はいない	72	19.5	60	18.2	12	30.8

② 「宿日直許可」を申請し、労働基準監督署から許可を得ているか

	全体		病院		診療所	
	件	%	件	%	件	%
合計	369	100.0	330	100.0	39	100.0
1 すべての宿直または日直の業務について、宿日直許可を得ている（許可書がある）	78	21.1	76	23.0	2	5.1
2 一部の宿直または日直の業務（一部の病棟のみ、一部の診療科のみ、一部の時間帯のみ等）について宿日直許可を得ている（許可書がある）	17	4.6	17	5.2	0	0.0
3 宿日直許可を申請中（まだ許可を得られていない）	11	3.0	9	2.7	2	5.1
4 宿日直許可申請に向けた準備中	120	32.5	116	35.2	4	10.3
5 宿日直許可申請をしていない	87	23.6	64	19.4	23	59.0
6 宿日直許可書の所在がわからない（許可を得ているかわからない）	42	11.4	37	11.2	5	12.8
7 その他	8	2.2	6	1.8	2	5.1
8 無回答	6	1.6	5	1.5	1	2.6

③「宿日直許可を得ている（許可書がある）」と回答した医療機関  
ア) 宿日直許可を得たのはいつか

	全体		病院		診療所	
	件	%	件	%	件	%
合計	95	100.0	93	100.0	2	100.0
1 昭和40年代以前（～1974年）	14	14.7	13	14.0	1	50.0
2 昭和50年代（1975～1894年）	12	12.6	11	11.8	1	50.0
3 昭和60年代（1985～1988年）	2	2.1	2	2.2	0	0.0
4 平成元～9年（1989～1997年）	3	3.2	3	3.2	0	0.0
5 平成10年代（1998～2007年）	12	12.6	12	12.9	0	0.0
6 平成20年代・平成30年（2008～2018年）	4	4.2	4	4.3	0	0.0
7 令和元年（2019年）	2	2.1	2	2.2	0	0.0
8 令和2年（2020年）	10	10.5	10	10.8	0	0.0
9 令和3年（2021年）	13	13.7	13	14.0	0	0.0
10 令和4年（2022年）	17	17.9	17	18.3	0	0.0
11 無回答	6	6.3	6	6.5	0	0.0

⑥「宿日直許可を申請していない」と回答した医療機関、または「いつ頃申請できるかわからない」と回答した医療機関

許可申請をしていない・いつ頃申請できるかわからない理由（複数回答）

	全体		病院		診療所	
	件	%	件	%	件	%
全体	128	-	102	-	26	-
1 宿日直の回数が許可基準で示された限度を超えている	43	33.6	41	40.2	2	7.7
2 救急患者の診療など、通常勤務と同態様の業務が頻繁に発生する	25	19.5	23	22.5	2	7.7
3 宿日直中に十分な睡眠が可能な設備がない	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4 十分な宿日直手当を支払うことができない	3	2.3	3	2.9	0	0.0
5 宿日直許可申請の手続きがわからない	25	19.5	18	17.6	7	26.9
6 宿日直許可を申請する必要がない	25	19.5	14	13.7	11	42.3
7 その他	32	25.0	25	24.5	7	26.9

⑦医師の当直明けの勤務について、連続勤務時間制限、勤務間インターバル規制を踏まえた勤務体制の検討をしているか

	全体		病院		診療所	
	件	%	件	%	件	%
合計	369	100.0	330	100.0	39	100.0
1 検討している・すでに実施している	154	41.7	145	43.9	9	23.1
2 検討していない	182	49.3	156	47.3	26	66.7
3 無回答	33	8.9	29	8.8	4	10.3

問 10 医師の時間外労働の実態について

(1) 令和 4 年 3 月 31 日時点で在籍していた常勤医師の 1 年間の時間外労働時間について

①令和 3 年 4 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日までの 1 年間で、年間の時間外・休日労働時間が 960 時間を超えている常勤医師が 1 人以上いたか

※他院での労働時間は通算しない

※宿日直許可を受けていない場合、労働時間として通算

※研鑽の時間は、自院の取扱いに沿って労働時間に該当するかを判断

	全体		病院		診療所	
	件	%	件	%	件	%
合計	483	100.0	341	100.0	142	100.0
1 いる	67	13.9	60	17.6	7	4.9
2 いない	370	76.6	252	73.9	118	83.1
3 わからない	35	7.2	25	7.3	10	7.0
4 無回答	11	2.3	4	1.2	7	4.9

②「いる」と回答した医療機関

960 時間を超える医師のうち、年間の時間外・休日労働時間が 1,860 時間を超える医師が 1 人以上いるか

	全体		病院		診療所	
	件	%	件	%	件	%
合計	67	100.0	60	100.0	7	100.0
1 いる	17	25.4	15	25.0	2	28.6
2 いない	50	74.6	45	75.0	5	71.4
3 わからない	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4 無回答	0	0.0	0	0.0	0	0.0

③「いない」と回答した医療機関

他院での労働時間を通算した場合に、年間の時間外・休日労働時間が 960 時間を超える医師は 1 人以上いるか

	全体		病院		診療所	
	件	%	件	%	件	%
合計	370	100.0	252	100.0	118	100.0
1 いる	2	0.5	2	0.8	0	0.0
2 いない	323	87.3	214	84.9	109	92.4
3 わからない	42	11.4	34	13.5	8	6.8
4 無回答	3	0.8	2	0.8	1	0.8

問 11 B 水準・連携 B 水準、C 水準

(1) B 水準、連携 B 水準、C 水準の指定を受ける予定はあるか

	全体		病院		診療所	
	件	%	件	%	件	%
合計	483	100.0	341	100.0	142	100.0
1 B 水準、連携 B 水準、C 水準のうち、いずれか1つ以上の指定を受ける予定がある	33	6.8	33	9.7	0	0.0
2 指定を受けるか検討中	21	4.3	20	5.9	1	0.7
3 指定を受ける予定はない	109	22.6	83	24.3	26	18.3
4 該当する医師がいない	269	55.7	173	50.7	96	67.6
5 該当する医師がいるか不明	35	7.2	24	7.0	11	7.7
6 無回答	16	3.3	8	2.3	8	5.6

## ウ 北海道の病院における医師の働き方改革進捗状況確認（電話による状況確認）

令和4年度に実施した「北海道の医療機関における医師の働き方改革に向けた基礎調査」（参照9ページ）、および令和3年度に実施した「北海道の医療機関における働き方改革に向けた基礎調査（留置調査）」に回答がなかった病院および調査結果によりアプローチが必要と考えられる医療機関に対し、医師の働き方改革についての電話による状況確認を行った。特に宿日直許可の有無は医師の働き方改革に大きく影響を及ぼすため、許可の有無や派遣医が宿日直を担当していないか等をヒアリングした。宿日直許可について知識がない病院については、なぜ宿日直許可が必要なのを説明し、申請するよう促した。また、センターでは病院の実態に応じて宿日直許可申請に向けた具体的な助言を行っていることを伝え、希望する病院には訪問、電話などによる個別支援を行った。

### （ア）対象医療機関の内訳

#### ●アンケート調査への回答状況(551件)

回答		件数	割合
回答あり	令和4年度	341	61.9%
	令和3年度	94	17.1%
未提出		116	21.0%
合計		551	100.0%

#### ●アドバイザーによる状況確認の対象とした医療機関

該当状況	件数	割合
対象	279	50.6%
非対象	272	49.4%
合計	551	100.0%



#### ●アドバイザーによる状況確認の対象とした医療機関の要件

NO	項目	内訳		
		状況確認 対象 センターから 連絡していない	状況確認 非対象 センターから 連絡済み、支援不要	計
1	調査に未回答	116	0	116
2	特例水準等申請予定・検討中	9	4	13
3	宿日直許可がなく、常勤医と派遣医が宿日直を担当している	126	25	151
4	宿日直許可がなく、常勤医のみが宿日直を担当している	28	7	35
5	センターを利用中もしくは電話等による相談あり	0	118	118
6	支援不要	-	118	118
計		279	272	551

(イ) アドバイザーによる電話発信の結果

対応状況	件数	割合
状況を確認し、課題に関する助言を実施	259	92.8%
事務長不在等により状況確認に至らず	18	6.5%
対象外（閉業、休止など）	2	0.7%
合計	279	100.0%



対応状況	件数	割合
個別支援を希望	32	12.4%
電話による相談あり	7	2.7%
支援が必要になったら連絡する等	129	49.8%
支援不要※	91	35.1%
合計	259	100.0%

※時間外・休日労働が年間 960 時間を超える医師がおらず、宿日直許可を取得、もしくは宿直免除の申請済みの医療機関、顧問社労士と取組を進めている医療機関

(ウ) 事務長不在等により状況確認に至らなかった 18 件について

センターからの電話に対し、事務長への取次ぎ拒否、および複数回電話をしても事務長と話ができなかった医療機関についてはリスト化し、センターからの電話に対応するよう北海道から当該医療機関へ連絡を取った。連絡がついた医療機関にはセンターから再度電話し、状況確認を行った。

	件数	内訳	
北海道から連絡済み	8 件	個別支援を希望	2 件
		電話による相談あり	0 件
		支援が必要になったら連絡する等	5 件
		多忙のため次年度の連絡を希望	1 件
		支援不要	0 件
北海道から未連絡	10 件	-	-



## エ 研修会・セミナーの開催状況

医療勤務環境改善に向け、医療機関関係者の理解を深めるため、北海道労働局・北海道・北海道医師会と連携し研修会を開催した。

また、北海道内の医療機関が積極的に勤務環境改善に取り組めるよう、地域の関係団体と連携し、セミナーを開催した。

### (ア) 研修会

#### (1) 医師の働き方改革への準備セミナー

医師の時間外労働上限規制に向けて準備すべきことや、医師の宿日直許可の申請に関する実務やポイントについて、北海道および北海道労働局より行政説明を行った。

また、会場後方に相談ブースを設け、セミナー終了後に希望者に対し個別相談対応を行った。

【開催場所】 札幌、名寄、旭川、苫小牧、函館、帯広、北見、釧路の8ヵ所  
(札幌のみ2回開催)

【開催日】 令和4年7月22日(金)～9月15日(木)  
各会場 14:30～15:15

【開催方法】 来場、WEBのハイブリット型

【対象】 病院・診療所の事務長、労務管理担当者、医師等

#### 1) 参加人数

会場	来場参加者		WEB参加		相談ブース 利用 件数
	医療機関数	人数	医療機関数	人数	
札幌会場 7/22	24	37	97	109	5
札幌会場 9/7	8	9	46	51	3
名寄会場 7/28	7	10	-	-	4
旭川会場 7/29	8	10	-	-	2
苫小牧会場 8/3	7	9	-	-	4
函館会場 8/9	8	10	-	-	4
帯広会場 8/24	16	20	-	-	4
北見会場 8/31	6	10	-	-	1
釧路会場 9/15	9	9	-	-	4
合計	93	124	143	160	31

## (2) 医師の働き方改革への対応セミナー（北海道医師会主催）

公衆衛生医師からみた医師の働き方改革について北海道保健福祉部より講演を行った。シンポジウムでは、医師の働き方改革に関する最新の国の動向や医師などの宿日直許可のポイントについて、厚生労働省および北海道労働局より行政説明を行い、ICT機器を活用した医師の働き方改革についての情報提供を行った。

【開催場所】 札幌グランドホテル

【開催日】 令和4年7月18日（月・祝）13:00～15:30

【開催方法】 来場、WEBのハイブリット型

【対象】 病院開設者、病院長、管理者、勤務医等

### 1) 参加人数

	参加人数
来場	133
WEB	117
計	250

## (3) 地域医療確保特例水準等（B・連携B・C-1・C-2）の評価と指定に関するセミナー

評価センターにおける評価のポイントや医師労働時間短縮計画案の作成、北海道が予定する指定にかかるスケジュールなどについて説明を行った。

また、会場後方に相談ブースを設け、セミナー終了後に希望者に対し個別相談対応を行うこととした。

【開催場所】 札幌市内で2回開催

第1回：ACU1606 大会議室

第2回：ACU1206 中研修室

【開催日】 第1回：令和4年11月23日（水・祝）

第2回：令和5年1月28日（土）

各回13:30～15:15

【開催方法】 来場、WEBのハイブリット型

【対象】 病院・診療所の事務長、労務管理担当者、医師等

### 1) 参加人数

		参加者内訳		相談ブース 利用 件数	後日 相談希望 件数
		医療機関数	人数		
第1回	来場	2	14	1	0
	WEB	31	48	-	4
第2回	来場	2	13	0	0
	WEB	29	32	-	1
合計		64	107	1	5

#### (4) 医療機関における「医師の働き方改革」実践事例報告セミナー

今年度、センターからの支援を受けて勤務環境改善に取り組んだ医療機関の中から、「医師の働き方改革」の視点から宿日直許可を取得した事例と、「人材定着」の視点から業務改善に取り組む事例を紹介するセミナーを開催した。

【開催場所】ACU1206 中研修室（札幌市内）

【開催日】令和5年3月5日（日）13：30～15：30

【開催方法】来場、WEBのハイブリット型

【対象】病院・診療所の事務長、労務管理担当者、医師等

##### 1) 参加人数

	参加者内訳	
	医療機関数	人数
来場	10	32
WEB	64	89
合計	74	121

#### (イ) 関係団体との連携研修

団体名	日程	場所	出席人数	内容・テーマ等
北海道医師会	8/30(火)	岩見沢市	34名	北海道医療勤務環境改善支援センターの役割と取組状況
	9/5(月)	帯広市	44名	北海道医療勤務環境改善支援センターの役割と取組状況
	9/30(金)	釧路市	12名	インボイス制度の概略－医療機関への影響は－
	11/11(金)	北見市	28名	ホスピタリティと傾聴トレーニング
	1/22(日)	札幌市	76名	救急医療と働き方改革について
北海道看護協会	11/5(土)	WEB	40名	(十勝支部) 看護職のストレスマネジメント
	11/12(土)	WEB	20名	(根室支部) 認め合い・助け合う・コミュニケーションを学び合う研修
北海道民主医療機関連合会学習会	8/4(木)	札幌市	90名	医師の働き方改革にむけたタスクシフト/シェア
東日本赤十字病院事務部長会研究会	9/1(木)	WEB	20名	医師の働き方改革について
北海道自治体病院協議会北海道支部	9/2(金)	札幌市	130名	2024年医師の働き方改革に向けて取り組むべきこと
北海道病院協議会医療環境研修会	11/11(月)	赤平市	54名	医師の働き方改革に向けた具体的取組について